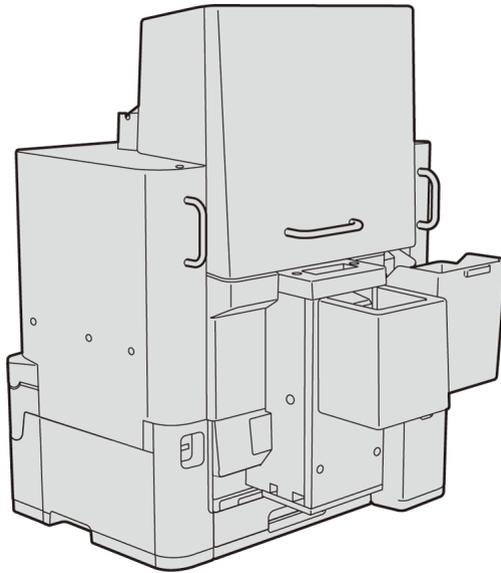


カンバッジメーカー

BB1-5700

セットアップマニュアル



製品のご使用前に必ず本書をお読みください。

本書は、必要なときにいつでも使用できるように、大切に保管してください。

目次

Chapter 1 安全にお使いいただくために.....	3
1.1 安全についての表示とその意味.....	3
1.2 安全上のご注意.....	4
1.3 警告ラベルについて.....	14
Chapter 2 設置する前に.....	15
2.1 設置場所を確認する.....	15
2.1.1 機器の周辺スペース.....	15
2.1.2 動作環境.....	16
2.1.3 電気環境.....	16
2.1.4 各部の名称.....	17
2.2 開梱する.....	18
2.2.1 箱から取り出す.....	18
2.2.2 保護材一覧.....	19
2.2.3 同梱部品.....	20
2.2.4 その他準備が必要なもの.....	20
Chapter 3 印刷機構を組み立てる.....	21
3.1 運搬する.....	21
3.2 保護部材を取り外す.....	21
3.3 A4用紙をセットする.....	22
3.4 電源を投入する.....	23
3.5 インクをセットする.....	24
3.6 日時と時刻の設定.....	25
3.7 印刷品質の確認.....	25
Chapter 4 カンバッジメーカーを組み立てる.....	26
4.1 同梱部品を取り付ける.....	26
Chapter 5 PCと接続する.....	42
5.1 ドライバーをインストールする.....	42

Chapter 1

安全にお使いいただくために

このたびはブラザー製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用前に、「安全にお使いいただくために」および取扱いの説明をよくお読みください。

1.1 安全についての表示とその意味

この取扱説明書および製品に使われている表示と図記号は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

その表示と意味は次のとおりです。

表示

 危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う内容を示しています。
 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、軽傷または中程度の傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。
 重要	この表示を無視して誤った取扱いをすると、物的損害の可能性のある内容を示しています。
 お願い	ご使用していただく上での注意事項、制限事項などの内容を示します。

図記号

	△記号は「気を付けるべきこと」を意味しています。この記号の中の図は注意の内容を表しています。(左の例は、発火注意)
	⊘記号は「してはいけないこと」を意味しています。
	●記号は「しなければいけないこと」を意味しています。この記号の中の図は指示の内容を表しています。(左の例は、アース接続をすること)

1.2 安全上のご注意

警告

<基本事項>



事故・故障防止のため、機械を改造しないでください。改造によって生じた事故・故障に対しては、当社は責任を負いません。



濡れた手で、電源プラグにふれないでください。感電の原因となります。



電源はAC100Vでご使用ください。

DC電源やインバータ（DC-AC変換装置）を接続して使用しないでください。火災、感電の原因となります。

本機を接続するコンセントがAC電源またはDC電源のどちらかわからないときは、電気工事士資格をお持ちの方にご相談ください。



本機および接続されているケーブル類に有機溶剤（ベンジン・シンナー・除光液・芳香剤など）を付着させないでください。

変形・溶解して、火災や感電の危険性があります。

<据え付け>



水のかかる場所や湿度の高い場所には設置しないでください。

漏電による感電、火災の原因となります。



火気や熱器具、揮発性可燃物、アルコール、シンナーなどの近くには設置しないでください。

火災や感電の原因となります。

Chapter 1

安全にお使いいただくために

警告



急激な温度変化や湿度変化がある場所や結露の発生する場所には設置しないでください。

漏電による火災や感電の原因となります。



本機に悪影響を与えるため、以下のような発熱を誘因しやすい場所には設置しないでください。

異常発熱を起こし、火災や感電の危険があります。

- 温度の高い場所、暖房設備などの近くまたはその上
- 直射日光が当たる場所
- 油飛びや湯気の当たる場所
- ほこりや鉄粉、湿気の多い場所
- 風通しの悪い場所



医療用電気機器の近くでは使用しないでください。

本機からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤作動による事故の原因となります。



ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所、振動の多い場所に設置しないでください。

落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



本機を落としたり、破損したときは、すぐに電源コードをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

そのままご使用になると、火災や感電の原因となります。

Chapter 1

安全にお使いいただくために

警告



アース接続をしてください。アース接続が不完全な場合、感電や誤動作の原因となります。



電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。

確実に差し込まないと隙間に水・埃などの異物が入り込み、火災や感電の原因となります。



以下のような電源コードの破損を招くようなことをしないでください。

火災や感電の原因となります。

- 加工する
- 無理に曲げる
- 高温部に近づける
- 引っ張る
- ねじる
- たばねる
- 重いものをのせる
- 挟み込む
- 金属部にかける
- 折り曲げをくりかえす
- 壁に押しつける



タコ足配線をしたり、延長コードを使用したりしないでください。火災や感電の原因となります。

Chapter 1

安全にお使いいただくために

警告



傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。火災や感電の原因となります。



本機の電源プラグに液体、金具を落とさないでください。火災や感電の原因となります。



各種ケーブル（やオプション）を取り付ける際は、指定以外のもは使用しないでください。火災やけがの原因となります。

取扱説明書の指示に従って、正しく取り付けてください。



本機から微弱な電磁波が出ています。心臓ペースメーカーをご使用の方は、異常を感じたら本機から離れてください。

そして、直ちに、医師にご相談ください。



火気を近づけないでください。火災や感電の原因となります。



本機に水や薬品などの液体が入ったりしないよう、またぬらさないようご注意ください。火災や感電の原因となります。

Chapter 1

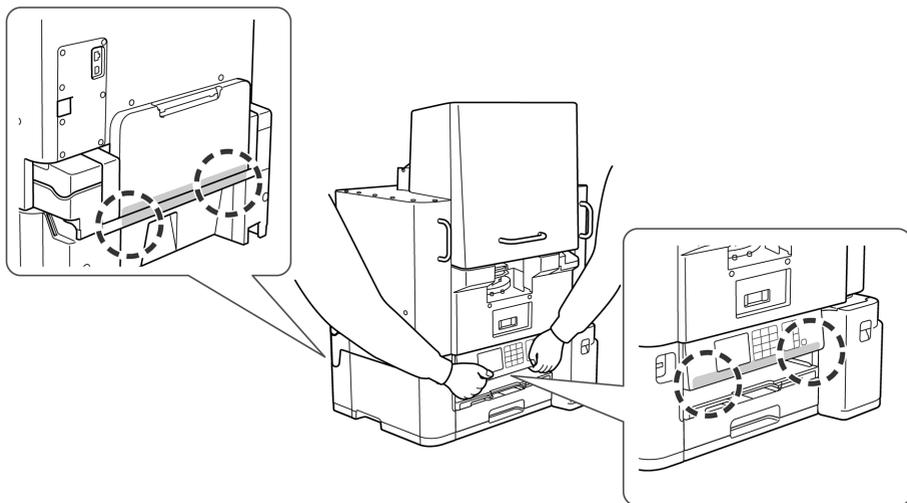
安全にお使いいただくために

警告



本機は34.65 kgの質量があります。運搬・設置の際は、必ず2名で行い、下記の位置で保持してください。

本機が落下して、けがの原因や、本機の故障の原因となります。



本機を運搬・設置するときは、フィルム搬送機構、完成品ボックスは外してください。



ベースカバーを開く際は勢い良く開けないでください。

製品が転倒、落下し故障するおそれがあります。



本機の開閉部付近には手を置かないでください。

ベースカバーを閉める際に手や指をはさんで、けがをする恐れがあります。

Chapter 1

安全にお使いいただくために

警告



本機の上に乗ったり、重いものを置かないでください。

倒れたり壊れたり、ガラス部分が割れたりして、けがをすることがあります。

<印刷>



異常な音がしたり、煙が出たり、熱が出たり、異臭がしたときは、すぐに電源コードをコンセントから抜いて、コールセンターにご相談ください。そのままご使用になると、火災や感電の原因となります。

また、お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



電源コードに水などの液体がかかったときは、電源コードをコンセントから抜いて、コールセンターにご相談ください。

そのままご使用になると、火災や感電の原因となります。



以下のような通電性のある異物が製品内部の電気部品に接触すると、火災や感電を起こすおそれがあります。

本機内部に異物が入った場合は、すぐに電源コードをコンセントから抜いて、コールセンターにご相談ください。

– クリップやホチキス針などの金属

– ネックレスや指輪などの貴金属

– 水、薬品、ペットの尿などの液体

<メンテナンス>



電源コードや電源プラグは定期的にコンセントから抜いて点検し、発熱・錆び・曲がり・擦れ・亀裂などの損傷がないかどうか確認してください。損傷した状態で使用し続けると、火災や感電の原因となります。

Chapter 1

安全にお使いいただくために

警告



本機を清掃するときは、必ずコンセントから電源コードを抜いてください。火災や感電の原因となります。



電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を乾いた布で清掃してください。

電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にほこりが付着し、ショートして火災になる恐れがあります。



本機を清掃する際、可燃性のスプレーなどは使用しないでください。また、近くでのご使用もおやめください。火災や感電の原因となります。

本機の清掃のしかたは、取扱説明書をお読みください。

可燃性スプレーの例

- ほこり除去スプレー
- 殺虫スプレー
- アルコールを含む除菌、消臭スプレーなど
- アルコールなどの有機溶剤や液体

注意

<基本事項>



本機の電源を完全に切るためにはコンセントから電源プラグを抜かなければいけません。

緊急時に容易に電源プラグを抜くことができるように本機はコンセントの近くに設置してください。



本機の開閉部付近には手を置かないでください。

トップカバーの開け閉めの際に手や指をはさんで、けがをする恐れがあります。

<据え付け>



いつでも電源コードが抜けるように、電源コードの周りには物を置かないでください。非常時に電源コードが抜けなくなります。



インク挿入口に手や異物を入れないでください。けがの原因となります。



フィルム搬送機構を取り付ける際は挟み込みに注意してください。



フィルム搬送機構は必ず両手で持って、本機にセットしてください。

重要

<据え付け>



落下させたり、衝撃を与えないでください。



動作中に電源コードを抜いたり、開閉部を開けたりしないでください。



本機を保管・移動するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。

インクが漏れるおそれがあります。本機の輸送のしかたは取扱説明書をお読みください。



梱包されている部品は必ず取り付けてください。製品の機能が損なわれる可能性があります。

<メンテナンス>



インクが皮膚に付いてしまったり、目や口に入ってしまったときは以下の処置をしてください。

- 皮膚に付着したときは、すぐに水や石鹸で洗い流してください。
- 目に入った時は、すぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。異常がある場合は、速やかに医師にご相談ください。
- 口に入った時はすぐに吐き出し、速やかに医師に相談してください。

Chapter 1

安全にお使いいただくために

! 重要



- インクカートリッジを交換するときは、インクが目にはいらないようにご注意ください。
- 誤ってインクを飲まないでください。
- インクカートリッジは強く振らないでください。強く振ったり振りまわしたりすると、インクカートリッジからインクが漏れることがあります。
- インクカートリッジを分解しないでください。分解したカートリッジは使用できません。また分解すると目に入ったり、皮膚に付着するおそれがあります。

<使用>



カンバッジカシメ機構内には異物など入れないでください。けがや故障の原因となります。

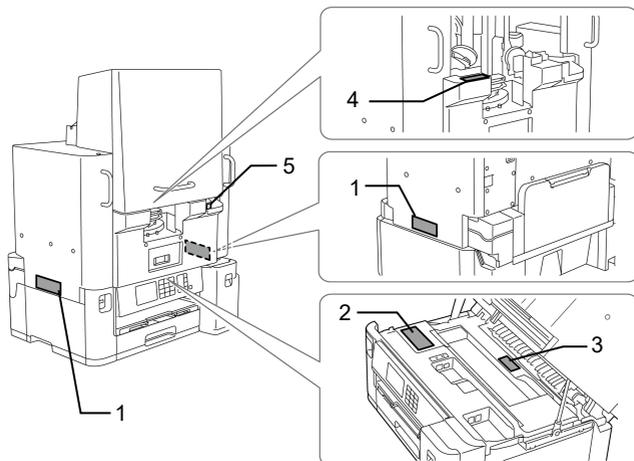


カンバッジの取り出し口には手を入れないでください。



保管時に安全ピンガイドを取り付けて保管ください。安全ピンが外れる可能性があります。

1.3 警告ラベルについて



本機には、下記の警告ラベルが表示されています。

各警告ラベルの注意事項を守って作業を行ってください。

また、ラベルがはがれたり、読み取れなくなったりした場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

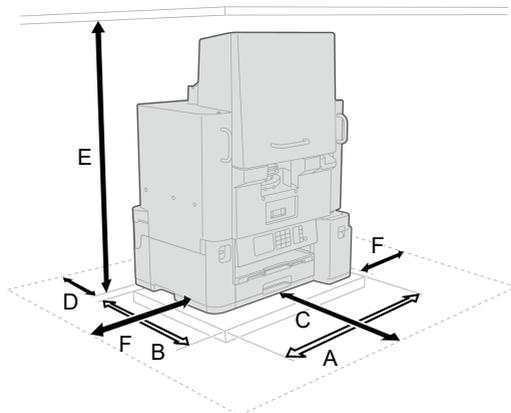


Chapter 2

設置する前に

2.1 設置場所を確認する

2.1.1 機器の周辺スペース



- 本体サイズは幅550 mm (A) × 奥行436 mm (B) × 高さ752 mmです。本体の質量は34.65 kgです。
- 作業スペースとして、以下のスペースを空けること。この空間が確保されていないと、修理対応時に周辺の設置物を移動させる、または本機を移動させるなどの作業が必要となります。
 - 本機の前側に350 mm以上 (C)
 - 本機の後側に500 mm以上 (D)
 - 本機の設置面から上側に1,000 mm以上 (E)
 - 多目的トレイにベースフィルムをセットするために左右どちらかに1,000 mm以上 (F)

2.1.2 動作環境

推奨動作環境

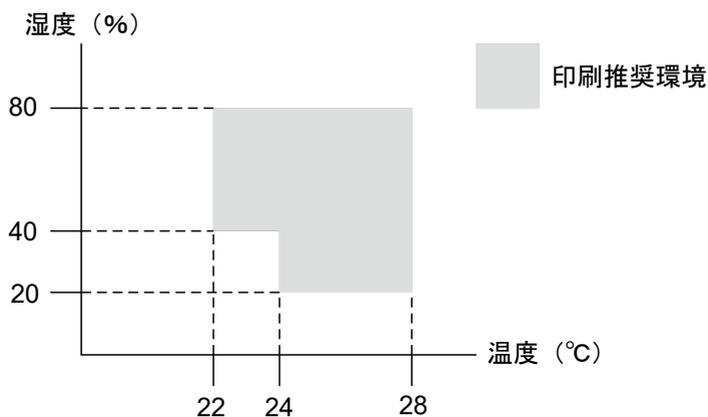
- 温度 18°C～30°C
- 湿度 20%～80%

高湿度環境において、乾燥時間が必要になることがあります。

印刷推奨環境

下図が印刷推奨環境です。

使用時は2時間以上、印刷推奨環境になじませてからご使用してください。

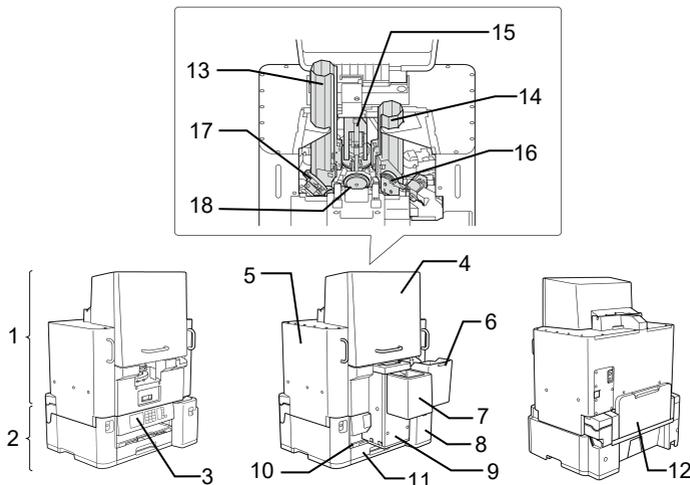


2.1.3 電気環境

電気環境

- 電源 100V 50/60Hz
- 平均消費電力 25.5W

2.1.4 各部の名称

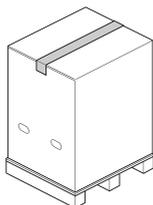


1	カンバჯカシメ機構	7	フィルム廃棄ボックス	13	バックパーツストッカー
2	印刷機構	8	インクカートリჯカバ ー	14	シェルストッカー
3	タッチパネル	9	フィルム搬送機構	15	カシメ機構
4	トップカバー	10	排紙トレイ	16	カンバჯ取り出し機構
5	ベースカバー	11	トレイ1	17	フィルム剥離機構
6	完成品ボックス	12	多目的トレイ	18	回転台

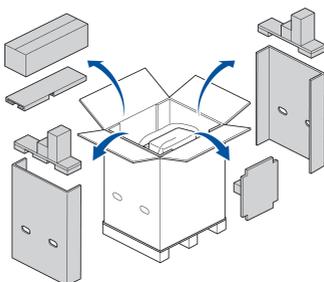
2.2 開梱する

2.2.1 箱から取り出す

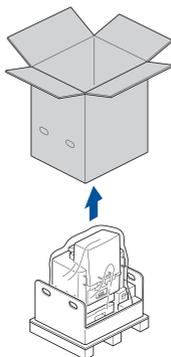
- 1 箱に付いているPPバンドを外します。
- 2 箱上部のテープをはがし、箱をあけます。



- 3 箱から小箱と梱包材を取り出します。



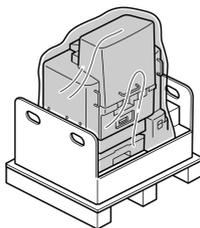
- 4 箱を上方向に持ち上げて取り外します。



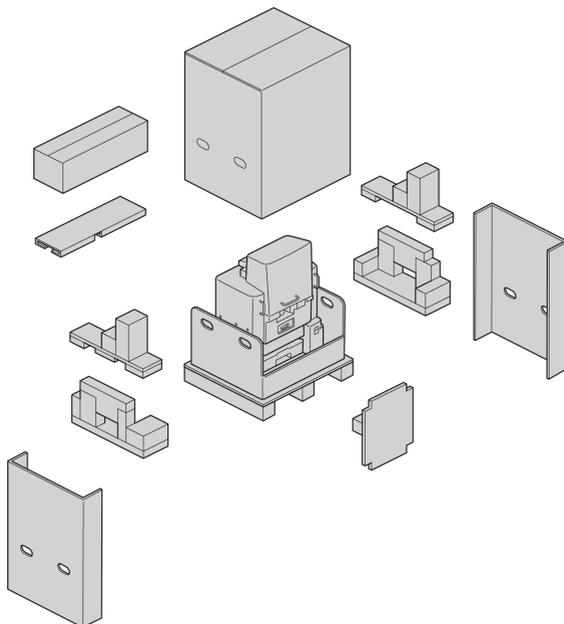
Chapter 2

設置する前に

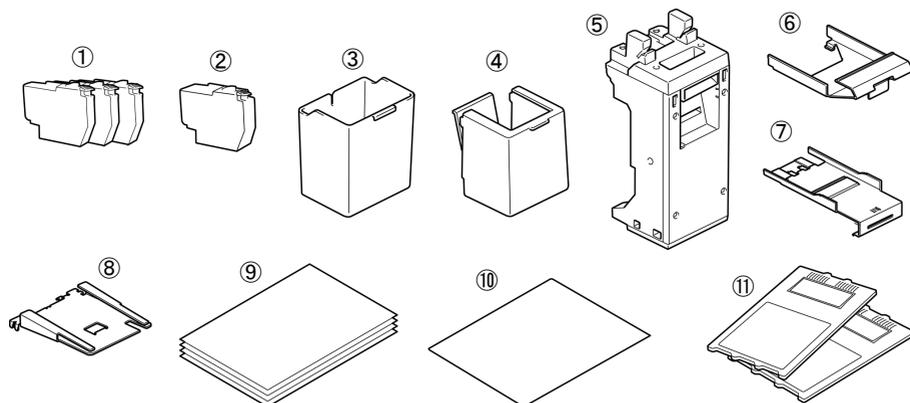
- 5 本機に付いているシートを取り外します。



2.2.2 保護材一覧



2.2.3 同梱部品



①	スターターインクカートリッジ (CMY)	⑦	ベースフィルムガイド
②	スターターインクカートリッジ (K)	⑧	フィルム排出シュート
③	完成品ボックス	⑨	A4用紙
④	フィルム廃棄ボックス	⑩	紙詰まり解消シート
⑤	フィルム搬送機構	⑪	ローラークリーニングキット
⑥	プリントフィルムガイド		

2.2.4 その他準備が必要なもの

同梱部品の他に、以下のものをご準備ください。

- USB 2.0ケーブル 2本
- +ドライバー (アース接続用)
- プリントフィルム (透明)
- ベースフィルム (白)
- バックパーツ
- シェル

Chapter 3

印刷機構を組み立てる

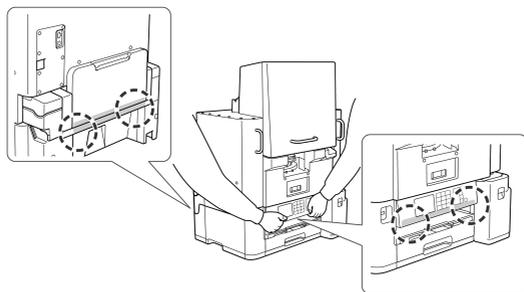
3.1 運搬する

本機を載せる台は、本機のみを載せる場合、耐荷重50kg以上の安定したものを使用してください。

本機以外のものを同時に載せる場合には、その重量を考慮した耐荷重の台を使用してください。

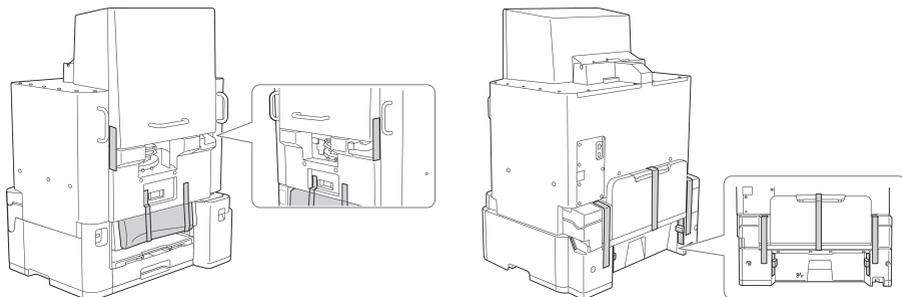
警告

- 本機は34.65 kgの質量があります。運搬・設置の際は、必ず2名で行い、下記の位置で保持してください。本機が落下して、けがの原因や、本機の故障の原因となります。



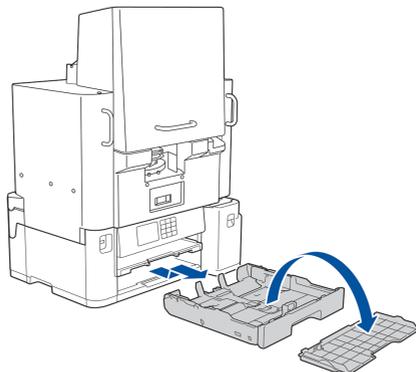
3.2 保護部材を取り外す

イラストの箇所のテープをすべて取り外してください。

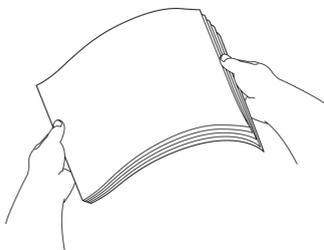


3.3 A4用紙をセットする

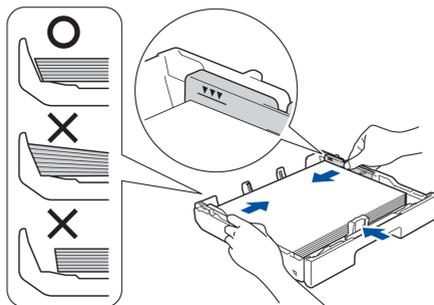
- 1 トレイ1を矢印のように引き出し、トレイカバーを取り外します。



- 2 用紙をさばきます。



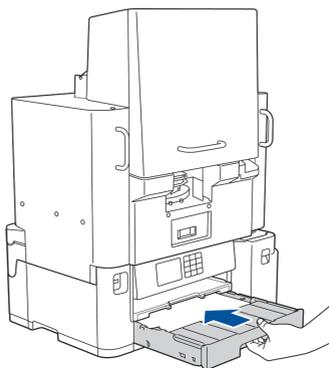
- 3 トレイに用紙をセットして、用紙ガイドを用紙に合わせてください。
▼▼▼マークを超えていないことを確認してください。



Chapter 3

印刷機構を組み立てる

- 4 トレイカバーを元に戻し、トレイ1をゆっくりと確実に印刷機構に戻します。



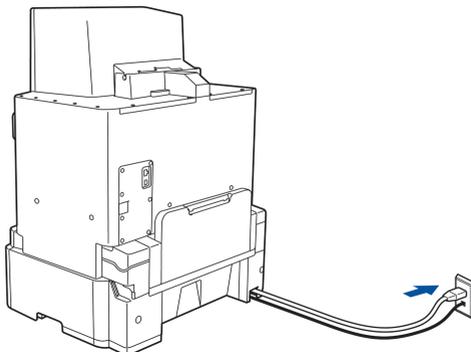
3.4 電源を投入する

- 1 印刷機構のアース線をつなぎます。

参考

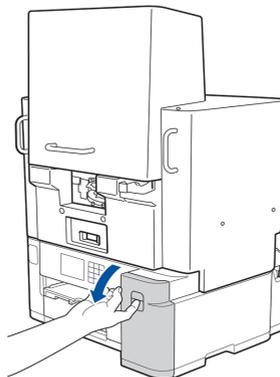
- 複数のアース線を1つの端子に接続しても問題ありません。

- 2 印刷機構の電源プラグをコンセントに差し込みます。
自動的に印刷機構の電源が入ります。



3.5 インクをセットする

- 1 インクカートリッジカバーを開きます。

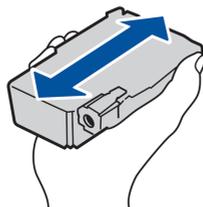


- 2 タッチパネルの画面の指示に従って、インクカートリッジを取り付けたら、インクカートリッジカバーを閉じてください。

インクカートリッジカバーを閉じると、印刷機構は自動的に、印刷のための準備を行います。

参考

- ブラックのインクカートリッジのみ、取り付ける前にイラストのように水平方向にすばやく15回振ってください。



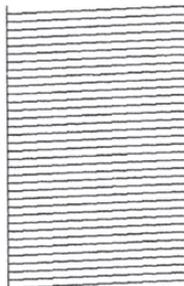
3.6 日時と時刻の設定

タッチパネルの画面の指示に従って、日付と時刻を設定します。

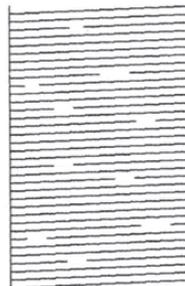
3.7 印刷品質の確認

- 1 タッチパネルの画面の指示に従って[スタート]を押すと、印刷品質チェックシートが印刷されます。
- 2 タッチパネルの画面の指示に従って、チェックシートで4つの色の品質を確認し、必要に応じてクリーニングに進みます。

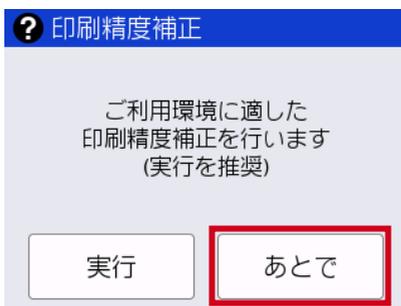
良い例



悪い例



- 3 [印刷精度補正]の[あとで]を押して、メニューを終了します。



Chapter 4

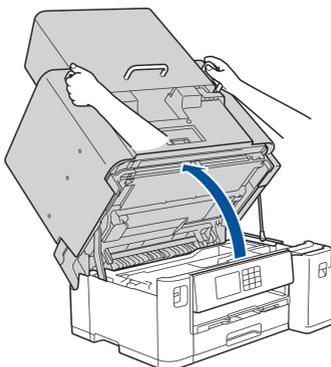
カンバッジメーカーを組み立てる

4.1 同梱部品を取り付ける

- 1 本機の左右にあるハンドルを持ってベースカバーを開きます。

警告

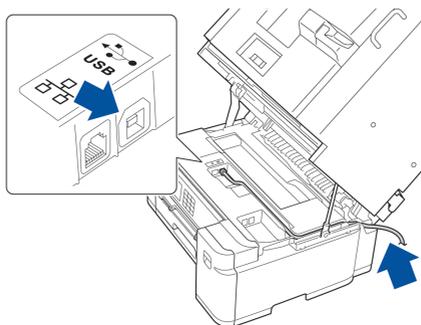
- ベースカバーを開く際は勢い良く開けないでください。
製品が転倒、落下し故障するおそれがあります。



- 2 1本目のUSBケーブルを印刷機構内部のUSB接続端子に接続します。

参考

- USBケーブルを注意して溝におさめ、印刷機構の背面に引き出してください。



Chapter 4

カンバッジメーカーを組み立てる

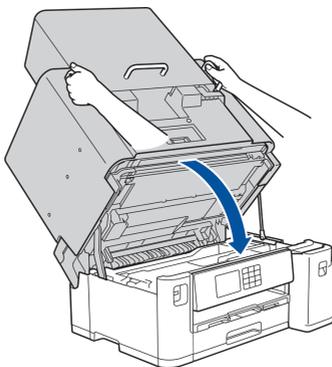
- 3 本機の左右にあるハンドルを持ってベースカバーを閉じます。

警告

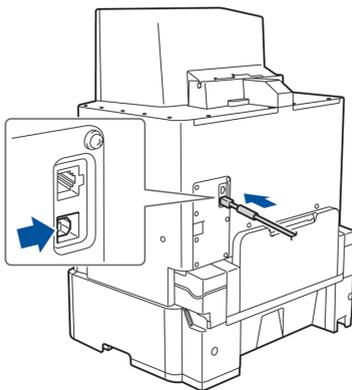
- 本機の開閉部付近には手を置かないでください。
ベースカバーを閉める際に手や指をはさんで、けがをする恐れがあります。

お願い

- ベースカバーは必ず両手でハンドルを持って閉じてください。



- 4 2本目のUSBケーブルをカンバッジカシメ機構の背面にあるUSB接続端子に接続します。



Chapter 4

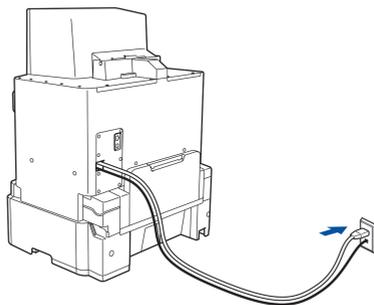
カンバッジメーカーを組み立てる

- 5 カンバッジカシメ機構のアース線をつなぎます。

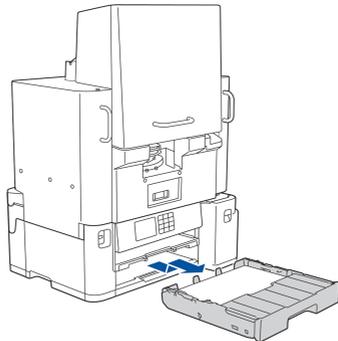
参考

- 複数のアース線を1つの端子に接続しても問題ありません。

- 6 カンバッジカシメ機構の電源プラグをコンセントに差し込みます。

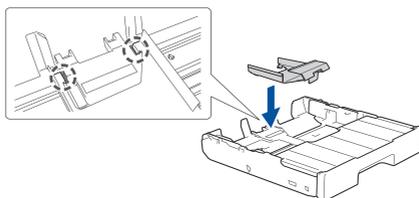


- 7 トレイ1を矢印のように引き出します。



- 8 トレイ1からA4用紙を取り出します。

- 9 トレイ1の溝にプリントフィルムガイドのツメを合わせながらセットします。



Chapter 4

カンバッジメイカーを組み立てる

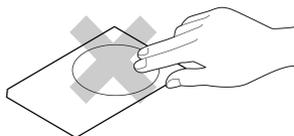
- 10 用紙ガイドをプリントフィルムガイドに合わせます。
用紙ガイドとプリントフィルムガイドの間にすき間ができないように合わせてください。



- 11 プリントフィルムをさばきます。

! 重要

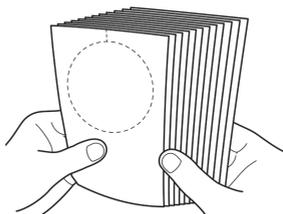
- プリントフィルムの丸部分に触らないようにしてください。



参考

- プリントフィルムをさばかないと用紙詰まりや搬送時にフィルムを重送する可能性があります。

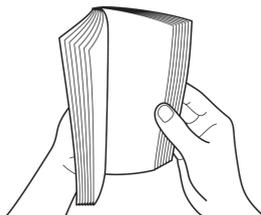
- (1) プリントフィルムの長辺側をずらしながら大きく広げます。



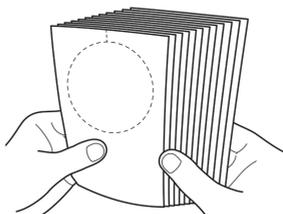
Chapter 4

カンバッジメーカーを組み立てる

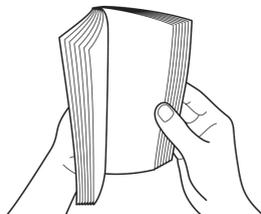
(2) 広げた側の長辺をさばきます。



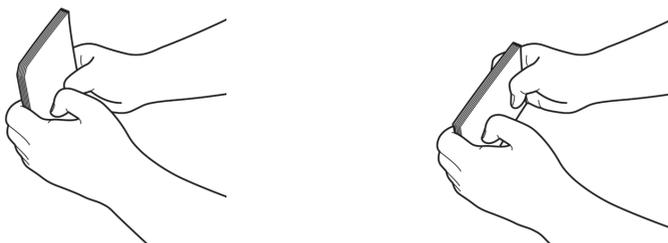
(3) 左右反転し、持ち替えます。



(4) 先ほどさばいた側と逆の長辺をさばきます。



(5) プリントフィルムの縦横を揃えます。



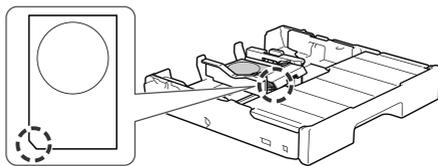
Chapter 4

カンバッジメイカーを組み立てる

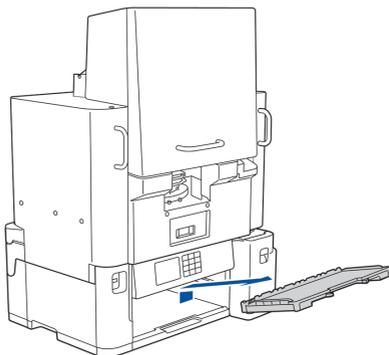
- 12 プリントフィルムガイドにプリントフィルムをセットします。
プリントフィルムの切り欠き部分が左下になるようにセットしてください。

参考

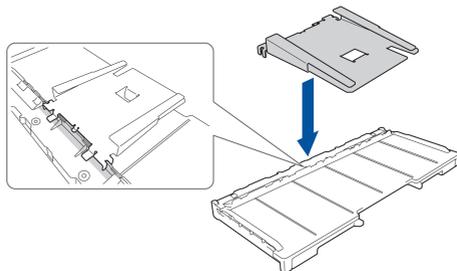
- プリントフィルムガイドにセットできるプリントフィルムの上限は50枚です。



- 13 排紙トレイを持ち上げ、矢印のように引き出します。



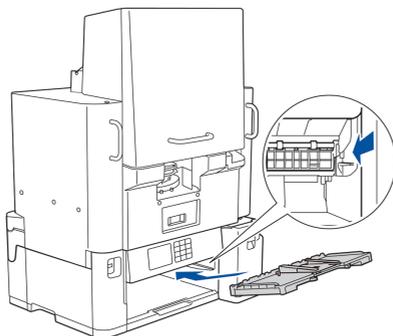
- 14 排紙トレイのリブにフィルム排出シュートのツメを合わせながらセットします。



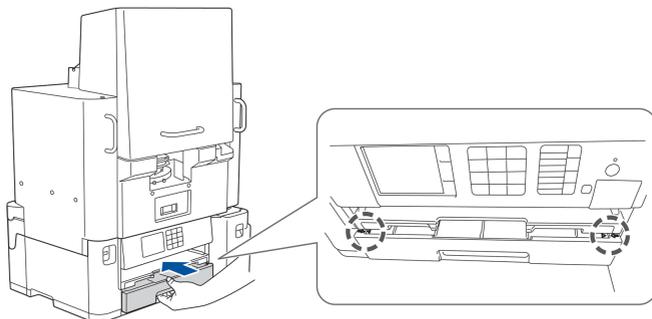
Chapter 4

カンバッジメーカーを組み立てる

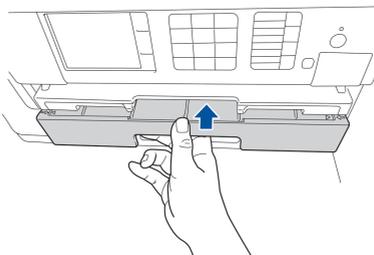
- 15 排紙トレイを印刷機構にしっかりと取り付けます。
排紙トレイがしっかりと溝にはまっているか確認してください。



- 16 トレイ1を印刷機構にゆっくりと差し込み矢印の位置で一度止めます。



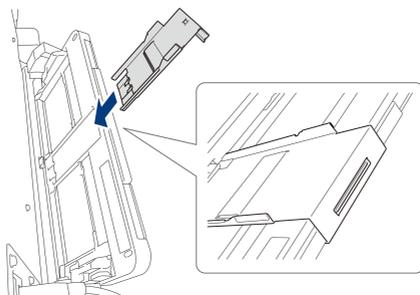
- 17 トレイ1をゆっくりとロックするまで差し込みます。



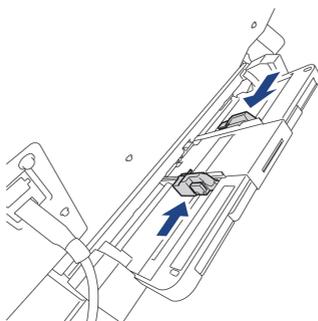
Chapter 4

カンバッジメイカーを組み立てる

- 18 印刷機構背面にある多目的トレイを開き、ベースフィルムガイドをセットします。
多目的トレイの凸部とベースフィルムガイドの穴を合わせて、ベースフィルムガイドが多目的トレイの中央にくるようにセットしてください。



- 19 用紙ガイドをベースフィルムガイドに合わせます。
用紙ガイドとベースフィルムガイドの間にすき間ができないように合わせてください。



Chapter 4

カンバッジメイカーを組み立てる

20 ベースフィルムをさばきます。

! 重要

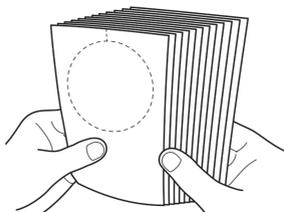
- ベースフィルムの丸部分に触らないようにしてください。



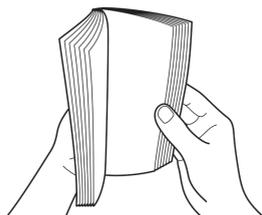
参考

- ベースフィルムをさばかないと用紙詰まりや搬送時にフィルムを重送する可能性があります。

(1) ベースフィルムの長辺側をずらしながら大きく広げます。



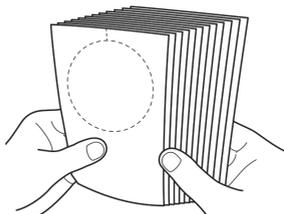
(2) 広げた側の長辺さばきます。



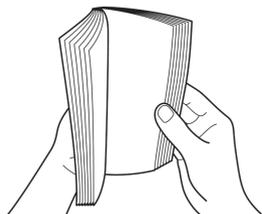
Chapter 4

カンバッジメーカーを組み立てる

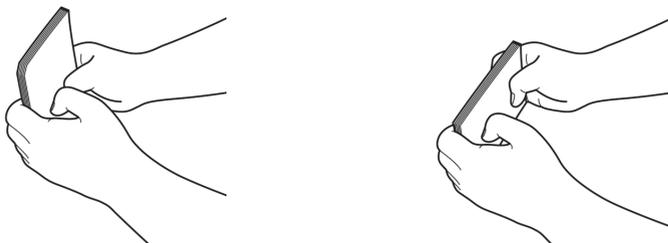
(3) 左右反転し、持ち替えます。



(4) 先ほどさばいた側と逆の長辺をさばきます。



(5) ベースフィルムの縦横を揃えます。



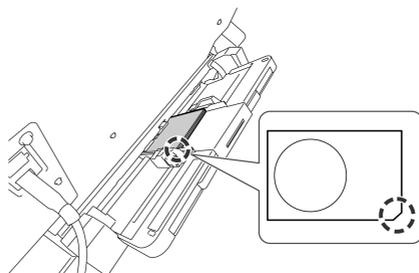
Chapter 4

カンバッジメイカーを組み立てる

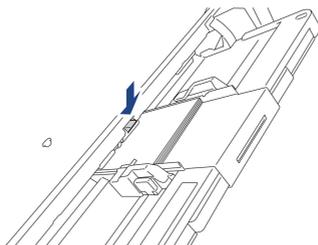
- 21 ベースフィルムガイドにベースフィルムを差し込みます。
ベースフィルムの切り欠き部分が本機正面から見て右上になるように差し込んでください。

参考

- ベースフィルムを無理やり奥まで差し込まないでください。
- ベースフィルムガイドにセットできるベースフィルムの上限は50枚です。



- 22 解除レバーを押してベースフィルムをセットします。



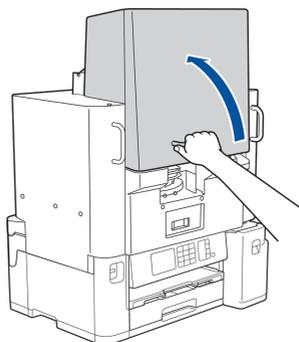
Chapter 4

カンバッジメーカーを組み立てる

- 23 トップカバーのハンドルを持ってトップカバーを開きます。

注意

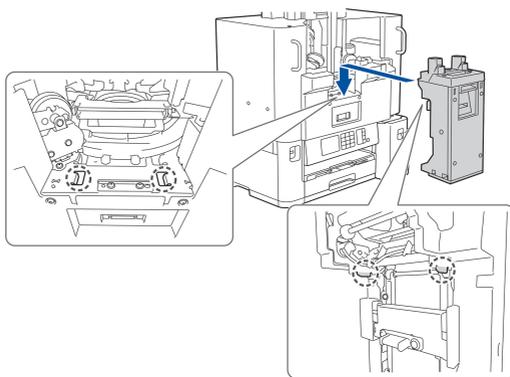
- 本機の開閉部付近には手を置かないでください。
トップカバーの開け閉めの際に手や指をはさんで、けがをする恐れがあります。



- 24 本機にフィルム搬送機構をセットします。
本機の穴にフィルム搬送機構のツメを合わせるようにしてセットしてください。

注意

- フィルム搬送機構を取り付ける際は挟み込みに注意してください。
- フィルム搬送機構は必ず両手で持って、本機にセットしてください。



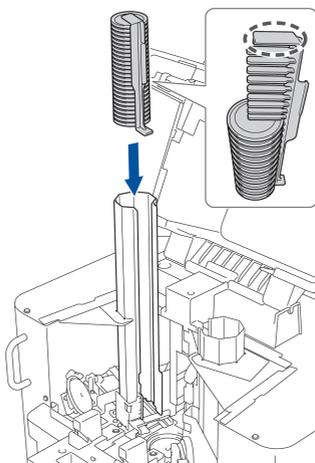
Chapter 4

カンバッジメーカーを組み立てる

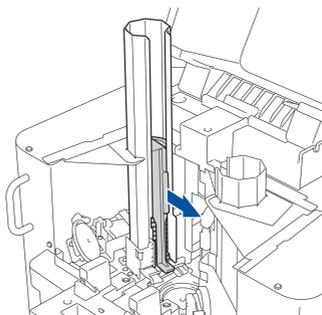
- 25 バックパーツの取っ手を持って、バックパーツストッカーにバックパーツを差し込みます。

参考

- バックパーツホルダーのガイドの短い方が上になるように、バックパーツをセットしてください。
- バックパーツは、1セット25枚入りです。
- バックパーツストッカーにセットできるバックパーツの上限は50枚です。



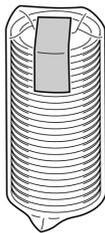
- 26 バックパーツをバックパーツストッカーの一番下まで移動させたら取っ手を横方向に引き抜きます。



Chapter 4

カンバッジメイカーを組み立てる

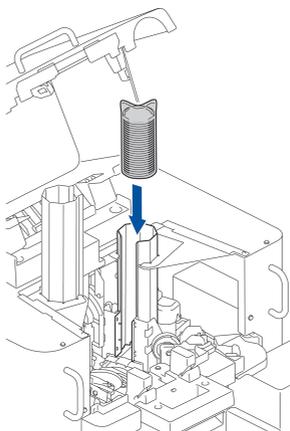
- 27 シェルを包んでいるビニール袋のテープをはがします。



- 28 シェルストッカーにシェルを差し込みます。
ビニール袋の開口部が下になるようにして両手で支えながらシェルを差し込んでください。

参考

- シェルは、1セット25枚入りです。
- シェルストッカーにセットできるシェルの上限は50枚です。



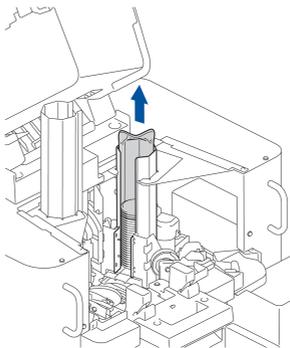
Chapter 4

カンバッジメーカーを組み立てる

- 29 シェルをシェルストックカーの一番下まで移動させたら、シェルストックカーからシェルを包んでいるビニール袋の端を掴んで上方向に引き抜きます。

！ 重要

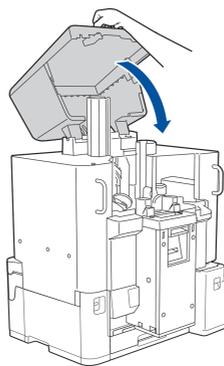
- ビニール袋の切れ端がシェルストックカーの中に残らないように注意して引き抜いてください。



- 30 トップカバーのハンドルを持ってトップカバーを閉じます。

！ 注意

- 本機の開閉部付近には手を置かないでください。
トップカバーの開け閉めの際に手や指をはさんで、けがをする恐れがあります。

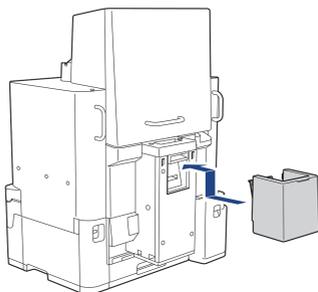


Chapter 4

カンバッジメイカーを組み立てる

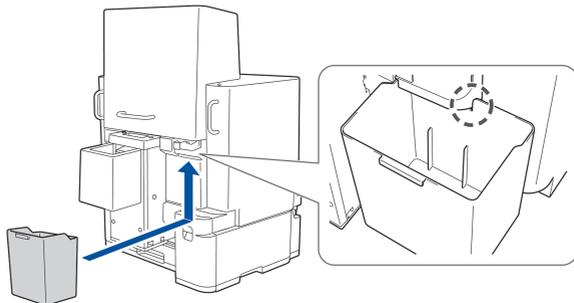
- 31 フィルム搬送機構にフィルム廃棄ボックスをセットします。

溝に沿ってフィルム廃棄ボックスを持ち上げながらフックを引っ掛けてセットしてください。



- 32 本機に完成品ボックスをセットします。

本機のリブに完成品ボックスのスリットを下から差し込みながらセットしてください。



Chapter 5

PCと接続する

5.1 ドライバーをインストールする

PCにドライバーをインストールします。

この段階では、まだ本機を PCにつながないでください。

参考

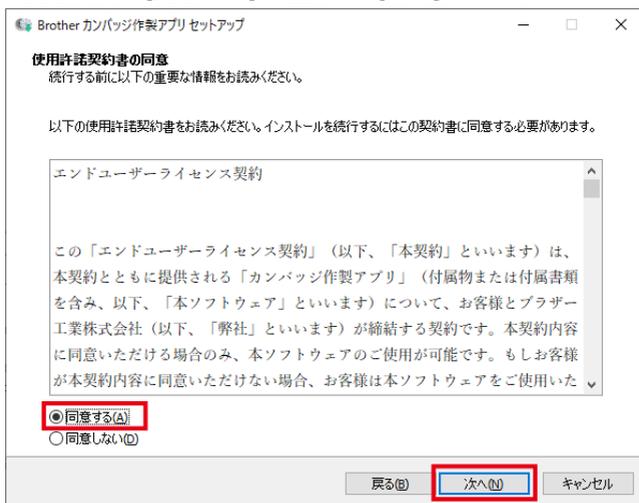
- PC には Administrators 権限でログインしてください。

- 1 PCを起動します。
- 2 当社のユーザーページから「setup.exe」をダウンロードします。
- 3 「setup.exe」をダブルクリックしてインストーラーを起動します。
- 4 [次へ]をクリックします。

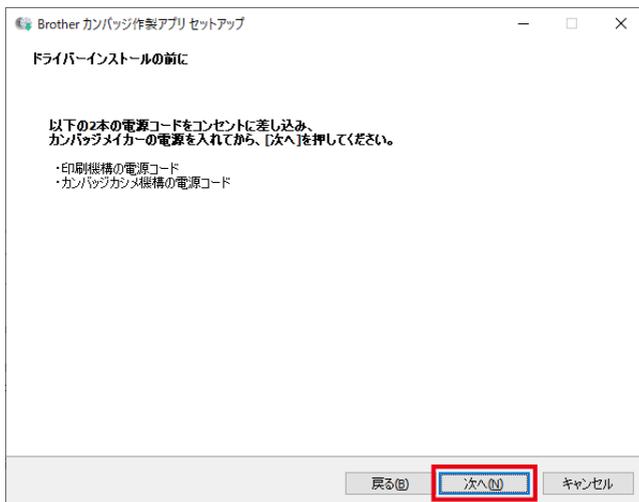


Chapter 5 PCと接続する

- 5 使用許諾契約の同意画面で[同意する]を選択し、[次へ]をクリックします。



- 6 本機の2本の電源コードがコンセントに差し込まれていることを確認し、[次へ]をクリックします。



Chapter 5 PCと接続する

- 7 本機に接続されている2本のUSBケーブルがPCに接続されていないことを確認し、[次へ]をクリックします。

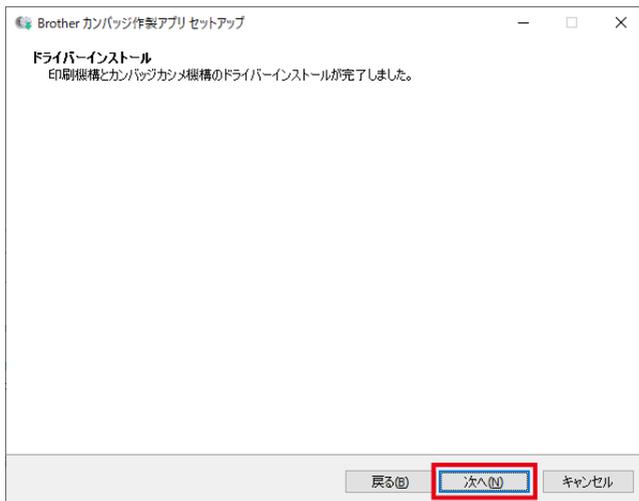


- 8 本機に接続されている2本のUSBケーブルをPCに接続し、[次へ]をクリックします。

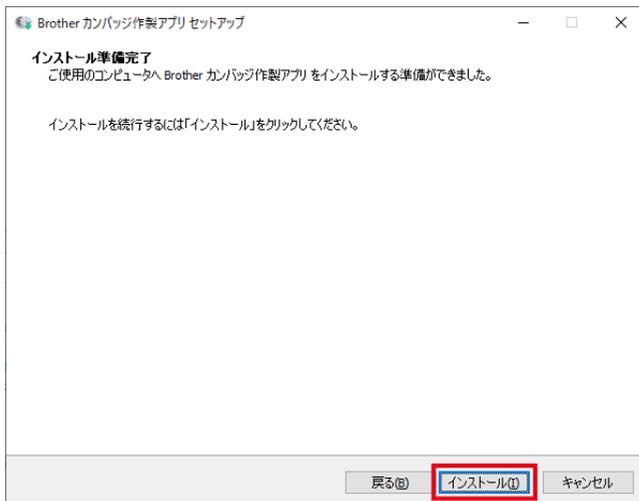


Chapter 5 PCと接続する

- 9 ドライバーインストールが完了したら、[次へ]をクリックします。



- 10 [ご使用のコンピュータへBrother カンバッジ作製アプリをインストールする準備ができました。]と表示されたら、[インストール]をクリックします。



Chapter 5 PCと接続する

- 11 [完了]をクリックします。



製品に関するお問い合わせ

本製品の使い方やアフターサービスについてご不明の場合はお買い上げの販売店または下記「商用・大判プリンター専用コールダイヤル」までお問い合わせください。

ブラザー販売株式会社

ご利用時間 受付時間：平日（月曜日～金曜日）9:00～12:00・13:00～17:00

休業日：土曜日、日曜日、祝日および当社指定休日

住所 〒467-8577 名古屋市瑞穂区苗代町 15-1

TEL 0570-074-116（商用・大判プリンター専用コールダイヤル）

ブラザー工業株式会社

URL <https://www.brother.co.jp/>

住所 〒448-0803

刈谷市野田町北地蔵山1番地5

製品改良のため、本書の内容の一部がお買い上げの製品と異なる場合がありますのでご了承ください。